

■梅田雲浜 崎門儒学者から、尊攘派志士の思想的指導者になり、一橋慶喜の将軍擁立を謀って<安政の大獄>犠牲に。

うめだうんびん

・ ・ ・ ・ ・ 1815 = 若狭国小浜城下で藩士矢部岩十郎義比訪の次男に生まれ、

祖父の生家梅田氏の嗣子となる。

水野忠成老中 1818 = 3歳 :

英船浦賀来航 1822 = 7歳 : 藩校順造館に入学し、崎門学を学ぶ。

シボ^シ木^ボ嶋^嶋滝^滝塾 1824 = 9歳 :

シボ^シ木^ボ追^追放 1829 = 14歳 : 京都に上り、学塾に入るも、

富籤流行 ・ ・ 1830 = 15歳 : 江戸に遊学し、同藩の儒者山口管山に入門、

天保大飢饉始 1833 = 18歳 :

大塩平八郎乱 1837 = 22歳 :

_10年かけて山崎闇齋学を修め、関西や九州諸国を遊歴した後、

勸進帳初演 ・ 1840 = 25歳 : ようやく帰藩、

天保改革始 ・ 1841 = 26歳 : 再び上京し、近江国大津の上原立齋に学び同地に_湖南塾を開く。

天保改革弾圧 1842 = 27歳 :

順天堂始 ・ ・ 1843 = 28歳 : 京都木屋町二条の_望楠塾講主に迎えられ、

天保改革終 ・ 1844 = 29歳 : 立齋の長女しんと結婚。

阿部正弘首座 1845 = 30歳 :

生活困窮のなか、_森田節齋・梁川星巖らとの親交がはじまるとともに、世に知られるようになり、

国定忠治疎 ・ 1850 = 35歳 : *対外意見の建言を書き始め、

尊徳報徳論 ・ 1851 = 36歳 :

万次郎帰国 ・ 1852 = 37歳 : _幕府の忌諱にふれて追放され、浪人儒者となる。

ペリー来航 ・ 1853 = 38歳 : *ペリー来航に際しては頼三樹三郎・吉田松陰、水戸浪士らと尊王攘夷を唱えて奔走。

京都方面で星巖らと画策中、妻子は貧困の中で病死。

尊王攘夷と同時に大和と長州藩との交易の斡旋にも尽力。

蕃書調所 ・ ・ 1857 = 42歳 : *將軍継嗣問題では、一橋慶喜の擁立につとめ公卿間に入説を行ない、幕府の開国の動きを止めるため大老井伊直弼排斥運動もすすめたため、

五ヶ国条約 ・ 1858 = 43歳 : *幕吏に捕えられた。京都から江戸に艦送され、小倉藩邸に預けられたが、脚気を患い、

安政の大獄 ・ 1859 = 44歳 : _幽囚中に病死した。